



瀬 野

情報公開と市民参画をめざして

# せの喜代の 区議会ノート

区議会での会派は民主党・市民の会です

2010・夏

第34号

介護  
子育て  
環境

<http://senokiyo.sakura.ne.jp/>

ホームページは【せの喜代】で検索してください

〒116-0013 荒川区西日暮里2-13-8 TEL/FAX:03-3891-0203

E-mail: senokiyo@yahoo.co.jp

区議会ノートあるいはミニ通信を本会議開催ごとにお配りしています。毎号の購読をご希望の方はぜひご連絡ください。ホームページは随時更新していますので、こちらもぜひ、ご覧ください。

## 暴力をなくそう

### 配偶者暴力対策のための計画を策定

こども虐待の悲惨なニュースもあとを絶たない。これらの事実の背景には、暴力を許す社会風土がある。悪いのだから暴力をふるわれて当たり前、愛情があれば多少の暴力はかまわないという暴力容認の意識が若い世代へのアンケート調査でも明らかになっている。暴力をなくすために、荒川区自治総合研究所の調査研究をお願いしたい。

- 1、計画の着実な実行と民間団体の支援を
- 2、学校で、暴力ではない「言語力」「自己表現力」を培う教員の意識改革を
- 3、人生のあらゆるステージで（両親学級、乳児検診等々）、暴力防止と相談窓口の広報を

内閣府の2008年「男女間における暴力に関する調査」では

**配偶者から身体的暴行・  
心理的攻撃・性的暴力  
を受けた女性は**

**33.2%**

10代20代に交際相手から身体や精神的、性的な暴力を受けた女性のうち、

**退職・転職**

**13.3%**

**転居**

**10.9%**

と報告されている。

本の紹介

### ノルウェーを変えた髭のノラ

男女平等社会はこうしてできた

三井マリ子著



閣僚の40%が女性である国ノルウェー。1988年の男女平等法により、公的決定機関には女性が40%いなければならないと規定されている。さらに、2008年に会社の取締役の40%を女性にしなければならないという法律が成立。現に、44%が女性。「女性を増やすと多様な考え方ができて、会社にプラスになるから」とは、2008年当時の内閣の過半数を占めていた保守党の元貿易・産業大臣（男性）の弁。

最近の若い女性は、専業主婦志向が強いという。家庭と仕事の両立なんて無理とあきらめてしまったのだろうか。日本の男女平等度は世界98位（ジェンダーギャップ指数）と情けないが、女たちよ、頑張ろう！

### —— せの喜代の一般質問 2010 ——

- 1、「新しい公共」についての見解を問う
- 2、地域支えあい活動の活性化について
  - ①温かい地域コーディネーター養成講座
  - ②地区活動の拠点づくり
- 3、介護施設における地域交流事業と看取りについて
  - ①子ども・住民との交流促進
  - ②障がい者雇用
  - ③本人・家族の希望を受け入れた看取りの実施
- 4、暴力のない地域づくりについて
  - ①配偶者暴力対策のための計画策定にあたって
  - ②言語力教育の推進と教員の意識改革
  - ③暴力の連鎖をくいとめる環境づくり
- 5、冒険遊び場推進計画について
- 6、荒川区における生物多様性保全について、
  - ①生物多様性条約第10回締結国会議（COP10）の広報や住民参加の生きもの調査等の実施
  - ②保育園幼稚園学校での取り組み